

# 土木・建築分野への木材・木質資源の利用技術に関する講習会



九州橋梁・構造工学研究会（KABSE）では、「木橋の維持管理の事例と技術に関する研究分科会（主査：福岡大学 渡辺浩）」の成果報告として、以下の要領にて講習会を開催いたします。

木材の利用拡大が急務と言われつつも、外構構造物への利用は決して進んでいるとは言えない状況です。このことから本講習会では、資源という観点からの木材の望ましい利用法、および外構構造物への利用における課題の2つにテーマを絞って考えます。

第1部では、林産科学の専門家として木材利用について積極的な講演・執筆をされている秋田県立大学・飯島泰男教授をお招きして、我が国の木材利用の現状と課題について御講演いただきます。また第2部では、木製外構構造物の設計や耐久性向上のテクニックを3つの側面から考えます。多数のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

## 記

名称 土木・建築分野への木材・木質資源の利用技術に関する講習会

主催 九州橋梁・構造工学研究会

共催 土木学会西部支部

後援 日本木材学会九州支部 (社)日本木材加工技術協会九州支部 (社)福岡県建築士会  
建設コンサルタンツ協会九州支部 日本木橋協会 木橋技術協会

日時 平成20年12月5日(金) 13:00~17:00

会場 アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1) 606会議室

## プログラム

13:00~13:05 開会挨拶

13:05~14:20 第1部「(仮題)木材・木質資源の利用拡大に向けて~現状と課題~」

秋田県立大学木材高度加工研究所 教授 飯島 泰男先生

14:40~16:55 第2部「間違った使い方から望ましい使い方を考える」

構造学の立場から見た木材の間違った使い方事例報告

福岡大学 渡辺 浩

木材保存業界の立場から見た木材の間違った使い方事例報告

(株)ザイエンス 谷川 充

地域産材普及の立場から見た木材の間違った使い方事例報告

熊本県林業研究指導所 池田 元吉

## 質 疑

16:55~17:00 閉会挨拶

参加費 2,000円(資料代/学生は無料)

継続教育 土木学会 CPD プログラム (3.7 単位)

(この CPD 単位は建設系 CPD 協議会により相互承認されます)

参加申込 11月28日までに「参加者全員の所属と氏名・代表者の氏名と連絡先」を明記の上、メール：[mag6@fukuoka-u.ac.jp](mailto:mag6@fukuoka-u.ac.jp) または下記事務局宛 FAX で申し込みください。

(事前申込みがなくてもご参加いただけますが、会場の都合上やむを得ず入場をお断りすることがあります)

問い合わせ先 812-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコビル 6F (株)長大 福岡支社内

九州橋梁・構造工学研究会事務局 Tel/Fax 092-737-8570

詳しい情報は → <http://tbl.tec.fukuoka-u.ac.jp/kabse-mokkyo/>

